

教材マスターの集いMAX2016 <夏>



『自己調整学習者に向けた感覚処理と不器用への取り組み』

Strategy of sensory modulation and praxis

〔講演：感覚処理問題と不器用を改善するための感覚運動アプローチ〕

〔事例研究：自己調整学習者に向けた感覚・運動アプローチの実際〕

主催：たすく株式会社 後援：J☆sKep研究会

たすくは、一貫性と継続性のある支援体制の構築を進めるうえで、「ご家族と協働する」ことを会社設立の目的にしています。ご家族との協働のために、できる限り科学的根拠に基づく療育を、家庭での療育や環境の改善などにも般化できるように記録に取り、直ぐに評価・改善を行っていきます。その実践事例を広く報告する研究会が、教材マスターの集いMAXです。

今回のテーマは、『自己調整学習者に向けた感覚処理と不器用への取り組み』です。健康の保持・増進と身体づくりの学習は、たすくの療育の中の三本柱に位置づけている領域であり、全ての子どもたちが取り組まなければならない学習活動の一つです。

今回は、たすくグループ代表 齊藤宇開がコーディネートしたプログラムに基づき、長崎大学の岩永竜一郎先生の講演，作業療法士の松井匠，増子拓真と，たすくメンバーのご家族であるお二人から実践報告を頂き，最後は全体でワークショップを行う予定です。

日時：平成28年7月17日（日）

10:00～16:00（9:45開場）

講師：岩永 竜一郎 氏

齊藤 宇開・松井匠・増子拓真

たすくメンバー2名（保護者）

場所：神奈川県立地球市民かながわプラザ
（JR根岸線 本郷台駅 改札より左手すぐ
/横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1）

定員：120名

受講料：一般 12,000円・保護者6,000円



会場は、
5階 映像ホールです

タイムスケジュール

9:45	10:00～12:00	13:00～15:30
受付	<p>（講演） 「感覚処理問題と不器用さを改善するための感覚・運動アプローチ」 講師：岩永 竜一郎 氏 （長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科）</p>	<p>（実践報告/グループワーク） 自己調整学習者を育てる感覚・運動アプローチの実際 ファシリテーター：齊藤宇開（たすくグループ代表） ＜感覚処理と不器用に問題を抱えたお子さんの事例から（2事例）＞ 「実は体育会系だった彼。失敗にめげず、自ら挑戦する気持ちが生まれるまで」 報告者：松井 匠・永田 可奈子 「自らが全て。ツールを使いこなし、心理的な安定を試みるようになるまで」 報告者：増子拓真・藤沼由美子</p>

受講料

対象	受講料
①一般	12,000 円
②保護者（療育手帳のコピー）	6,000 円
③学生（学生証のコピー）	

◎お申し込みは、メール、またはFAXでお願いいたします。

◆メール：school@tasuc.com（担当：鈴木 宛）

◆ FAX 参加申込書 〈0467-23-2156〉

フリガナ			男 ・ 女
お名前			
ご自宅住所	〒 -		
電 話		F A X	
申し込み内容	研修の種類：教材マスターの集いMAX		
	開催日： 7月17日(日曜)		
E-mail			
割引	※該当の方のみ、割引の種類をご記入ください。		